

製品名: MAGEA4 マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM82782**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,IHC,ELISA,FC
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	34.8kDa

抗原情報

遺伝子名	MAGEA4
別名	CT1.4; MAGE4; MAGE4A; MAGE4B; MAGE-41; MAGE-X2
遺伝子 ID	4103.0
SwissProt ID	P43358
免疫原	大腸菌で発現したヒト MAGEA4 (AA: 1-225) の精製された組み換え断片。

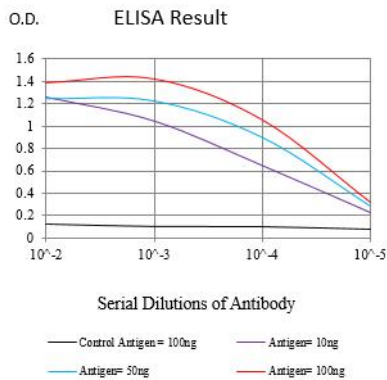
背景

この遺伝子は MAGEA 遺伝子ファミリーのメンバーです。このファミリーのメンバーは、互いに 50~80%の配列相同性を持つタンパク質をコードします。MAGEA 遺伝子のプロモーターと最初のエクソンには大きな変異が見られ、この遺伝子ファミリーの存在によ

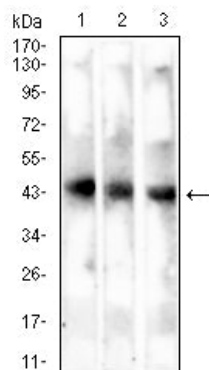
て、異なる転写制御下で同一の機能が発現していることが示唆されています。MAGEA 遺伝子は染色体 Xq28 にクラスター化しています。これらの遺伝子は、先天性角化異常症などのいくつかの遺伝性疾患に関与していることが示唆されています。この遺伝子には、同じタンパク質をコードする複数のバリエーションが見つかっています。

研究分野

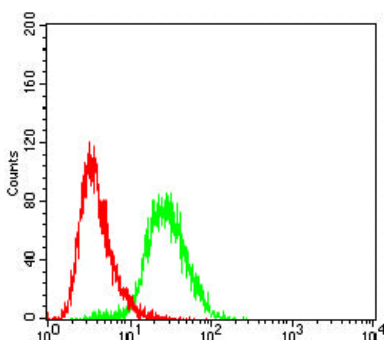
画像データ



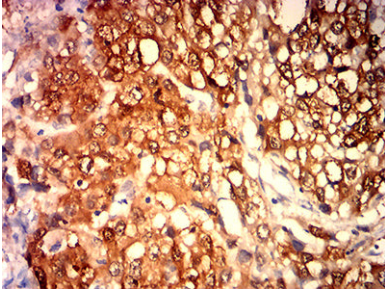
黒線: コントロール抗原 (100 ng) ; 紫線: 抗原 (10 ng) ; 青線: 抗原 (50 ng) ; 赤線: 抗原 (100 ng)



マウス肝臓 (1)、ラット肝臓 (2)、およびラット腎臓 (3) 細胞溶解物に対する MAGEA4 マウス mAb を使用したウエスタンブロット分析。



MAGEA4 マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した K562 細胞のフローサイトメトリー分析。



MAGEA4 マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ヒト肝臓癌組織の免疫組織化学分析。